

# くぼ たか あき 久保高章 ニュース

第23号【市政報告】なんとかしよう!「あまがさき」

維新の会 尼崎市東七松町1-23-1

尼崎市議会議員

TEL06-6489-6399 FAX06-6489-6458 携帯090-8148-4748

E-mail:kubo4748@yahoo.co.jp ブログ <http://ameblo.jp/kuboama/>

- ◆1960年生まれ(53才)
- ◆1983年 関西大学商学部卒
- ◆家族 妻、一女一男、義父



皆様のお力で尼崎市会に送り込んで頂きました。民間の経営感覚で市政に取り組みます!

議会あり方検討委員会に維新の会は、以下の案を提出しました!

1. 議員報酬削減
2. 議会基本条例の制定
3. 付属機関への会議に出席した場合の無報酬化

【平成 25 年 12 月第 3 回定例会】において 以下の質問を行いました!!

1. 学力向上に向けて 1) 教員の評価について 2) 教育行政のあり方について  
3) 教育環境について
2. ホストコンピューター 1) 進捗状況について 2) 人事面も含めた今後の計画

【本号は、教育に絞り特集】

【尼崎の教育の現状・問題点】

- ・義務教育での水準が他地域より低く、高偏差値校が無く教育の選択肢が限定されている。  
→前回の 22 号において尼崎の偏差値の低さを指摘
- ・保護者・地域住民の民意が学校教育に反映されていない。  
→教職員の実績と給与との乖離・頑張っても頑張らなくても一律に支給されている。
- ・学校施設の老朽化・クーラーなどの設備不足  
→役所等の公共施設には入っているが、学校には市の施策としてはほとんど入っていない。

今回の 12 月定例会で上記の問題を中心に質問。

- ・教員の評価並びに給与について
- ・教育行政において民意を反映させる施策について
- ・教育環境の改善(クーラーの設置の要請)について

## (1) 教員の評価並びに給与について

現状 ・教育評価が形骸化

・人事評価と給与がリンクしておらず、頑張っても報われないシステム

《久保の質問》

小、中学校の校長、教頭・教諭に係る評価・育成は、学校教育目標等を踏まえ、年度内に重点的に取り組む具体的な自己目標の設定を行い、その達成状況により校長、教頭は、所管教育委員会の長、次長、関係部課長等、また、教諭は、校長、教頭が評価している。

その目標達成状況および、総合評価の A～E の 5 段階の分布状況はどのようになっているかお聞かせください。又、その総合評価の A～E は給与等の処遇に反映されているのか。

『市の答弁』

他者との比較ではなく、絶対評価で行っている。

この結果、今年度、尼崎市の教員の総合評価の分布は、小学校において A 評価 14.19%、B 評価 84.49%、C 評価 1.21%、D 評価 0.11%、E 評価 0%。

中学校では、A 評価 12.92%、B 評価 83.5%、C 評価 3.38%、D 評価 0.2%、E 評価 0%でした。

この総合評価については、教職員の能力開発や人材育成のための絶対評価でありますので、給与等の処遇には、反映されておりません。

《久保の質問》

(殆どが B 以上の評価で) 評価自体形骸化していると思いませんか。

そこまで素晴らしい成績をとっているこの評価結果と、現状の教育活動の充実と学校組織の活性化はリンクしているのでしょうか。乖離はないとお考えでしょうか。

『市の答弁』

人材育成に重きを置いたシステム。

目標達成に向け着実に努力されており、評価自体が形骸化していたり、現状の教育活動から乖離しているとは考えていない。



## 《久保の質問》

この人事評価は、育成に対する評価であって、その評価結果が給与などの処遇に反映されていない。すなわち A で評価された方も E で評価された方も処遇は全く同じで、給与においても皆さん同等に昇給されること。

いくら県教育委員会の決定事項であったとしても、それはおかしいと思われないのか？

また、何をモチベーションにされて努力しているのか？

## 《久保の質問》

人事評価・育成システムの評価結果が処遇面に反映されるよう県教育委員会に要望書を提出すべきと考えるが？

### 《久保の要望・提案》

- ・教職員人事評価・育成システムの評価結果を処遇に反映させる必要性和その情報の公開を提案。
- ・頑張った人が報われるシステムへの変更を主張。

## (2) 教育行政に民意を反映させる仕組みについて

現状 学力テスト等のデータの未公開。

教育委員会が教育行政を決定し、民意を反映させにくいシステム。

## 《久保の質問》

日本の教育行政は、現状の教育委員会が全てを決定し、「いじめ」や「体罰」等の情報をブラックボックスに隠し、また、学力テスト等のデータも未公開。現状の教育行政のあり方では民意を反映し難く不十分と考える。首長や議会が関与し、民意をくみ取った体制の構築は必要不可欠であると考えるが？

## 《久保の質問》

民意を反映させるため教育現場の情報を首長や議員に公開する仕組みが必要と思わないのか？

保護者や地域住民の方々が教育現場の情報を共有し意見が最大限生かされる仕組みはどの様にすればいいとお考えか？

《久保の要望・提案》 ・首長、議会の関与により年度ごとの教育の計画や教育基本条例等により、より良い仕組みに変えて頂くことを要望。 ・学力テスト等のデータも公開すべき

## (3) 教育環境の改善（クーラーの設置の要請）について

## 《久保の質問》

ここ数年の夏場の気温は猛暑を越え酷暑となっている。小・中学校に空調設備を設置して頂きたい。

## 《久保の質問》

財政が苦しいからと言う理由で、弱く苦情が言えない子供達に負担を強いることは本当におかしいことではないか？  
庁舎や職員室には空調設備が整っています。教室にもそろそろ具体的な計画をすべきでは？

《久保の要望・提案》 ・お金がないという理由で、教育環境（空調設備）は、優先順位にも入っていない。学力向上に向けた施策の中での優先順位は高いと考え、導入すべき。 ・中学校給食も早期に実施すべきである。

## 『市の答弁』

人事評価・育成システムは、教職員の処遇に反映を目的に実施されているものでない。

教職員の能力開発や人材育成を目的として兵庫県教育委員会が策定したものであり、有効。

教員のモチベーションにつきましては、子どもたちの学力向上や人間的な成長のための教育実践など、子どもたちへの熱い思いや教育に対する使命感によって保たれている。

## 『市の答弁』

人事評価・育成システムは、教職員の処遇に反映させるものではなく、あくまでも教職員の能力開発や人材育成に資することを目的であるため、要望書を提出する考えはありません。

## 『市の答弁』

「教育長及び教育委員会の権限と責任の明確化」、「政治的中立性、継続性・安定性の確保」、「首長の責任の明確化」を柱として制度改正の検討が行われており、その議論の行方を注視している。

## 『市の答弁』

学校教育の情報は、教育委員会が発行する「あまがさきの教育」、「尼崎子ども教育誌 あまっ子ぐんぐん」をはじめとする広報誌などで定期的に情報発信を行っている。各学校では、ホームページを開設し、教育目標や子ども達の日頃の様子などの情報発信に努めるとともに、保護者や地域住民等を学校評議員として委嘱したりして地域に開かれた特色ある学校づくりを進めているところ。

## 『市の答弁』

教育環境の改善の手段は、学校の校舎耐震化事業を、まずは最優先で進めている。全市的にも様々な課題に対応する必要もあり、それらを踏まえた中で、本市の財政状況、施策全般を見据えて判断していく必要があると考えている。

## 『市の答弁』

現時点で全小・中学校の教室に空調設備を設置する計画策定はむずかしい。